

参加者のアンケート結果概要
沖縄版・企業支援によるコロナへの挑戦（セミナー）
(令和3年2月19日開催)



◆ 基調講演について、共感したこと、疑問に思ったこと、ご意見等ございますか？

- 事業性評価をするうえで知的資産分析の重要性が高いことが共感できた。
- 疲弊する中小企業者の現状と今後について、支援機関の一員として果たす役割を考える良い機会となった。
- 「コロナ後、顧客の戻りの早さ＝事業性の有無であり、事業性評価の答え合わせになる」というところで、各行の事業性評価を問われることになると感じた。

◆ 分科会について、共感したこと、疑問に思ったこと、ご意見等ございますか？

- 県外の保証協会における金融機関との関わり方に驚いた。沖縄でも初回相談時から協調を前提に複数行と意見交換する等、取り入れられる施策があると感じた。
- 外部講師を招へいすることで、県内の支援者が、活発に意見交換しやすい環境が整っていることを感じた。
- 先進的な保証協会の取組を伺うことができ、有意義でした。
- 資本性資金やD E S、債権カットなど、さまざまな切り口で解説していただき、当行で実施する際のヒントとなるものと思われる。
- コロナの中での企業支援について事例紹介や考え方の話は、コロナ以前とコロナ以後の対応策の違いが整理でき参考となった。事業先へ融資を引き出す事業計画を求める事なく、コロナの現実に対し金融機関・お客さまが向き合い、廃業支援も含めた支援を一緒に考えることを進めていく必要性を再認識できた。
- サービスが事業再生に取り組むにあたり、その役割の重要性、柔軟性を事例をあげわかりやすく解説いただき非常に参考になった。
- 企業再生についての事例等をご教示頂けたことは参考になりました。今後の企業支援についてはサービスとの連携がこれまで以上に必要になると感じました。

◆ その他セミナーに係るご意見がありましたらご記載ください

- 未曾有の状況で難しい対応を迫られているなかにおいて、大変参考になる話を伺え、かつ、土気もあがった。
- 大変有意義なセミナーであった。分科会は、会場で参加することで、講師の経営支援に対する熱い思いを直接感じることができた。
- コロナの影響により観光関連産業の痛手は計り知れないものがあり、県経済全般に大きな打撃を受けている。行政、民間団体、金融機関、サービス等が強固に団結し強い沖縄を取り戻せたらと思う。
- webによるリモート参加は初めてで操作方法に手間取った。
- web参加であったこともあり、質問のタイミングが難しく結果的に質問できなかった。私個人が初めてのweb会議参加で不慣れであったこともあるが、会場参加と違い雰囲気がつかみづらかったこともあるため、会場参加のみの会議より質問の時間を長めに設定してもよいと感じた。

(以 上)